

2009年10月30日

報道関係各位

ヤマハ株式会社

**(参考資料) 2010年3月期
第2四半期連結累計業績の概要について**

第2四半期連結累計業績について 前年同期比、減収減益

当社の2010年3月期第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ消費の低迷に加え、為替影響による減収187億円もあり、全セグメントで減収となったことで462億円(対前年同期18.4%減)の減収となり、2,043億円となりました。

連結営業利益は、リビング事業を除く全セグメントで減益となり、対前年同期69.0%減の41億円となりました。連結経常利益も、連結営業利益の減少に伴い、対前年同期78.6%減の28億円となりました。

四半期純損益については、法人税等の計上及び繰延税金資産の減少等により8億円の損失となりました。

事業セグメント別の売上高・営業損益の状況 ()内は原則として前年同期比増減率

- ・**楽器事業** **売上高 1,397億円(前年同期比16.1%減)** **営業利益 49億円(同64.6%減)**
ピアノは、中国では伸張しましたが、その他の地域では減収となりました。また管楽器も、国内、北米、欧州を中心に全体として大幅な減収となるなど、全ての商品群が前年同期比減収となり、第2四半期累計売上高は、為替による減収影響149億円を含め前年同期比267億円の減収となりました。
損益面でも、減収に加え、為替による減益影響72億円などもあり、大幅な減益になりました。
- ・**AV・IT事業** **売上高 245億円(同19.0%減)** **営業損失0.3億円(前年同期2億円の営業利益)**
商品別には、ルーターが堅調に推移しました。オーディオは、国内市場でエコポイント効果もありフロントサラウンドシステムを中心に好調に推移しましたが、消費の低迷により、北米及び欧州市場で減収となり、セグメント全体では、為替による減収影響38億円を含め58億円の減収となりました。
損益面では、減収に加えて為替による減益影響16億円もあり、僅かながら営業損失となりました。
- ・**電子部品事業** **売上高 96億円(同26.5%減)** **営業損失 8億円(前年同期6億円の営業損失)**
携帯電話用音源LSIが需要減により引き続き減収となったことで、対前年同期大幅な減収となりました。
損益面では、経費の節減等合理化に努めたことに加え、前期に実施の固定資産の減損による減価償却費の減少もありましたが、前年同期に比べ小幅ながら損失が拡大しました。
- ・**リビング事業** **売上高 179億円(同17.4%減)** **営業損失 1億円(前年同期5億円の営業損失)**
新築住宅着工数が大幅に減少し、リフォーム事業強化に取り組みましたが、システムキッチン、システムバスともに振るわず減収となりました。しかしながら、損益面では、経費の削減や製造コストダウンに努め、前年同期から改善しました。

・その他の事業 売上高 126億円(前年同期比33.9%減)営業利益 2億円(同58.0%減)

自動車用内装部品及び当連結会計年度中に撤退を決定しているマグネシウム成形部品が減収となったことに加え、リゾート施設の集客も振るわず、セグメント全体では、前年同期に比べ大幅な減収となりました。損益面では、減収による利益減を経費の削減や製造コストダウンで対応し若干の減益に留まりました。

2010年3月期通期連結業績予想について

4月30日発表の前回予想を据え置き -

2010年3月期通期連結業績は、前回4月30日に売上高4,390億円、営業利益60億円、経常利益30億円、当期純利益0億円を公表しておりますが、先行きが不透明なため、当第2四半期においては、見直しを行わず据え置きと致します。

注) 文章中の売上高、損益の数値は、原則億円未満四捨五入で記載しております。

以上

2010年3月期第2四半期業績資料

ヤマハ株式会社
2009年10月30日

	当第2四半期予想 (09/4~09/9) (09/04/30発表)	当第2四半期実績 (09/4~09/9)	前年第2四半期実績 (08/4~08/9)	当期予想	前期実績
	10年3月期	10年3月期	09年3月期	10年3月期	09年3月期
売上高	2,125億円	2,043億円	2,505億円	4,390億円	4,593億円
国内売上高	1,127億円 (53.0%)	1,072億円 (52.4%)	1,253億円 (50.0%)	2,322億円 (52.9%)	2,349億円 (51.1%)
海外売上高	998億円 (47.0%)	971億円 (47.6%)	1,252億円 (50.0%)	2,068億円 (47.1%)	2,244億円 (48.9%)
営業利益	13億円 (0.6%)	41億円 (2.0%)	133億円 (5.3%)	60億円 (1.4%)	138億円 (3.0%)
経常利益	▲2億円 -	28億円 (1.4%)	133億円 (5.3%)	30億円 (0.7%)	120億円 (2.6%)
当期利益	▲19億円 -	▲8億円 -	44億円 (1.7%)	0億円 -	▲206億円 -
為替レート(決済レート)	95円/US\$ 120円/EUR	96円/US\$ 128円/EUR	106円/US\$ 157円/EUR	96円/US\$ (*4) 124円/EUR	102円/US\$ 153円/EUR
ROE (*1)	▲1.6%	▲0.7%	2.7%	0.0%	▲7.0%
ROA (*2)	▲0.9%	▲0.4%	1.7%	0.0%	▲4.3%
1株当たり利益	▲9.1円	▲4.3円	21.9円	0円	▲103.7円
設備投資 (減価償却費)	87億円 (70億円)	50億円 (67億円)	90億円 (88億円)	183億円 (152億円)	226億円 (179億円)
研究開発費	110億円	107億円	122億円	210億円	232億円
(フリーキャッシュフロー)					
営業活動	71億円	126億円	▲148億円	279億円	▲22億円
投資活動	▲109億円	▲100億円	▲151億円	▲180億円	▲260億円
フリーキャッシュフロー	▲38億円	26億円	▲299億円	99億円	▲282億円
期末在庫高	826億円	812億円	911億円	725億円	807億円
(要員数)					
国内	10,980人	11,033人	10,924人	10,850人	10,765人
海外	17,430人	16,413人	16,861人	16,150人	16,038人
合計 (*3) (連結範囲変動による増減)	28,410人 (324人)	27,446人 (202人)	27,785人 (86人)	27,000人 (319人)	26,803人 (148人)
(事業別売上高)					
楽器	1,454億円 (68.4%)	1,397億円 (68.4%)	1,664億円 (66.4%)	2,940億円 (67.0%)	3,066億円 (66.8%)
AV・IT	242億円 (11.4%)	245億円 (12.0%)	303億円 (12.1%)	530億円 (12.1%)	567億円 (12.3%)
電子部品	88億円 (4.2%)	96億円 (4.7%)	131億円 (5.3%)	220億円 (5.0%)	220億円 (4.8%)
リビング	213億円 (10.0%)	179億円 (8.7%)	216億円 (8.6%)	430億円 (9.8%)	431億円 (9.4%)
その他	128億円 (6.0%)	126億円 (6.2%)	191億円 (7.6%)	270億円 (6.1%)	308億円 (6.7%)
(事業別営業利益)					
楽器	53億円	49億円	138億円	90億円	192億円
AV・IT	▲12億円	▲0億円	2億円	▲5億円	▲4億円
電子部品	▲19億円	▲8億円	▲6億円	▲10億円	▲25億円
リビング	1億円	▲1億円	▲5億円	5億円	▲3億円
その他	▲10億円	2億円	4億円	▲20億円	▲21億円

(単独の状況)

売上高	1,202億円	1,572億円	2,746億円
営業利益	▲30億円 -	50億円 (3.2%)	12億円 (0.5%)
経常利益	▲23億円 -	75億円 (4.8%)	44億円 (1.6%)
当期利益	▲49億円 -	61億円 (3.9%)	▲189億円 -

* 1, 2 ROE・ROAは年換算値

* 3 要員数=期末正社員在籍数+期中平均正社員外要員在籍数

* 4 下期為替レート US\$=95円、EUR=120円

当資料の記載内容のうち、将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測には、リスクや不確定な要素などが含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。